



VICTORIA UNIVERSITY OF
WELLINGTON
TE HERENGA WAKA
NEW ZEALAND

ニュージーランド ヴィクトリア大学 ウェリントンで学ぶ

#1 IN NEW ZEALAND FOR
RESEARCH INTENSITY*

*業績連動型研究基金による最新の品質評価

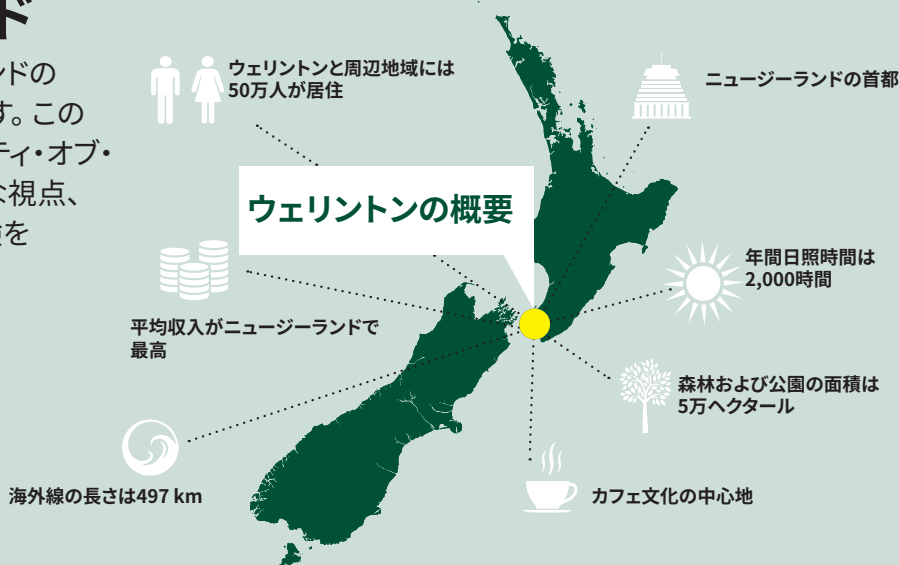
**CAPITAL THINKING.
GLOBALLY MINDED.**

MAI I TE IHO KI TE PAE

ウェリントンについて

ニュージーランド

ウェリントンはニュージーランドの地理、政治、文化の中心地です。この美しい港町では、高いクオリティ・オブ・ライフ、確固たるグローバルな視点、そして忘れられない学習体験を得られるでしょう。



詳細については以下を参照：

www.wgtn.ac.nz/international/why-wellington

ウェリントンは学問にとって理想的な都市

創造的

ウェリントンはニュージーランドで最も創造的な都市です。創造性に関する指数では、過去20年にわたって国内首位の座に輝いています。映画製作集団のウェタ・ワークショップや、ニュージーランド国立博物館テ・パパ・トンガレワもこの街に所在しています。

(Infometrics Creativity Index 2023)

安全

ウェリントンは安全で住みやすい街です。世界で最も安全な都市トップ10にも名を連ねています。

(Safe Cities Index 2022)

多様性

ウェリントン市民の約34%はニュージーランド国外出身であり、多様で懐の深い都市を形作っています。

(Statistics New Zealand 2018)

住みやすい

世界で最も住みやすい都市の1つに定期的にランクされるウェリントンでは、公共交通機関が発達しており、年間を通してさまざまなイベントが催されます。

(Global Liveability Index 2022)

ハイテク

ウェリントンはテクノロジーとイノベーションの最前線に立ちおり、多くのテクノロジー企業が本社を置いています。また、世界の『21 Places of the Future (21の未来都市)』に名を連ねています。

(Cognizant Centre for the Future of Work 2021)

幸福

ニュージーランドは世界で最も社会的で、助け合い精神に溢れた国の1つとして知られています。世界で最も幸福な国トップ10に選ばれているのも偶然ではありません。

(World Happiness Report 2022)



ヴィクトリア大学ウェリントン

当校の学生は世界
約**100**カ国
から集まる

15の小分野で世界の大学の
上位1%
に入る(研究分野別
QS世界大学ランキング2023)

ZERO
CARBON BY 2030*



7つの研究分野で世界の
トップ100入り
(研究分野別
QS世界大学ランキング2023)



#1 IN NEW ZEALAND FOR
RESEARCH INTENSITY*

*業績連動型研究基金による最新の品質評価

当校の**22,000**人の学生のうち
2,000人は留学生

8つの学部

43の研究施設

4つの図書館

140超のクラブとソサイエティ



「ヴィクトリア大学ウェリントンの素晴らしい研究施設、親しみやすい教授陣、友好と支援という全体的な文化が、同校を他の大学よりも傑出した存在にしてくれました。ウェリントンは、自然環境との大いなる調和を感じられる都市です。私は海岸線を毎日通学し、至る所にある植物を目にするのが大好きです。また、この街のカフェ文化を心から愛しています。コーヒーを飲める場所がいつもあるのは嬉しいですね。」

ジョージア・ウェストフォール

大学生、認知および行動神経科学修士(理学)

奨学金

毎年、あらゆる学習レベルの留学生を対象とした奨学金が用意されています。申請可能な奨学金の詳細については、以下を参照してください:

[www.wgtn.ac.nz/
international-scholarships](http://www.wgtn.ac.nz/international-scholarships)

好きなことを学ぶ

ヴィクトリア大学ウェリントンには現在、170以上の異なる科目を開設しています。詳細については、以下を参照してください：

www.wgtn.ac.nz/international/programmes

建築学および建築科学

建築学
建築の歴史と理論
インテリア建築学
ランドスケープ・アーキテクチャー
プロジェクト・マネジメント
持続可能なエンジニアリング・システム
都市・地域計画*

ビジネス学

会計
保険数理
経営管理*
経営分析*
商法
データ科学
経済学
金融
グローバルビジネス*
人的資源管理と雇用関係
情報システム
国際ビジネス
国際貿易*
経営
マーケティング
公的管理*
公共政策
課税
観光マネジメント

コミュニケーション学

異文化コミュニケーション
言語学
文学および創造的コミュニケーション
マーケティング・コミュニケーション
メディア研究
政治コミュニケーション
サイエンス・コミュニケーション

デザイン、映画、メディア学

アニメーションと視覚効果
コミュニケーションデザイン
社会イノベーションデザイン
デザインテクノロジー*
ファッションデザインテクノロジー
映画
ゲームデザイン
工業デザイン
インタラクションデザイン
メディアデザイン
メディア研究
ユーザーエクスペリエンスデザイン*

教育学

教育学
教育心理学教員養成(幼児期)
教員養成(初等および中等教育)**

エンジニアリングおよびデジタルテクノロジー学

人工知能
コンピューターグラフィックスおよびゲーム
コンピューターサイエンス
サイバーセキュリティ工学
電気・電子工学
電子およびコンピューターシステム
再生可能エネルギーシステム
ソフトウェア工学

英文学およびクリエイティブ・ライティング

クリエイティブ・ライティング*
英語(文学)

環境科学

気候変動科学および政策*
保全生態学*
復元生態学*
生態学と生物多様性
環境科学
環境学
海洋生物学
海洋保全*

健康学

健康情報学
健康リーダーシップと健康経営*
健康政策、プランニング、サービスデリバリー*
ヘルスプロモーション
健康心理学
助産術
看護実習*
看護科学*
公衆衛生、政策、サービスデリバリー
専門的診療*
職場の健康安全*

史学と哲学

美術史
古典学
ギリシャ
史学
ラテン
博物館学および文化遺産学*
哲学

外国語および言語学

応用言語学*
アジア研究
中国語
フランス語
ドイツ語
異文化コミュニケーションと応用翻訳学*
イタリア語
日本語
言語学
文学翻訳研究*
現代語研究
ニュージーランド・サインランゲージ(NZSL)研究
太平洋研究
サモア研究(Mata'upu tau Sāmoa)
スペイン語
マオリ語
英語教授法(TESOL)
テキスト変換テクノロジー
ライティング(アカデミックおよびプロフェッショナル)

法学

国際貿易*
法学

数学と統計学

保険数理
応用統計学*
データ科学
数学
統計学
金融および保険における確率過程*

音楽と演劇

クラシック演奏
音楽民族学*
器楽・声楽作曲
ジャズ演奏
音楽
音楽学*
音楽・音響*
音楽研究
音楽療法*
演奏学*
ポピュラー音楽研究
ソニックアートと音楽技術
演劇

政治学と公共政策

国際関係
移民研究*
政治コミュニケーション
政治学
公的管理*
公共政策
戦略研究*

心理学

認知行動神経科学*
比較文化心理学*
教育心理学
法心理学*
健康心理学
心理学

科学

応用物理学
生物学
生物医学
バイオテクノロジー
分子細胞生物学
化学
臨床免疫学*
データ科学
創薬と医薬品開発*
地理学
地質学
地球物理学(気象学、および固体地球科学)
人類遺伝学
分子微生物学*
分子病理学
分子薬理学と医薬品化学
自然地理学
物理学
再生可能エネルギー*
サイエンス・コミュニケーション
社会における科学*
宇宙科学

社会科学

犯罪学
文化人類学
開発学
ジェンダー・セクシュアリティ研究
グローバル・スタディーズ
先住民研究*
マオリ資源管理
マオリ研究
宗教学
社会制策学
社会学

*大学院レベルでのみ選択可能

**大学レベルでのみ選択可能



刺激的な環境

ニュージーランドの首都に位置する当校は、知的資本を育成し、イノベーション、起業家精神、持続可能な経済成長を促進するうえで重要な役割を果たしています。

当校独自のアプローチは、アオテアロア・ニュージーランドの政治および文化の首都に位置するロケーション、国際的な敬意を集める創造性の中心地への近接性、先住民族の知識を基礎研究と応用研究に適用することで得られる大いなる価値の上に成り立っています。他校とのパートナーシップは、当校の研究者の能力を高め、アジア太平洋の社会的、文化的、経済的な成果を向上させる知識と理解の提供に寄与しています。



世界有数の研究力

研究集約度で第1位

ヴィクトリア大学ウェリントンは、現状に挑戦し、新たな知識の境界線を押し広げ、我々を取り巻く世界を拡大することを目指した、野心的な研究を追求しています。

2012年以降、当校は質の高い研究の集約度において、アオテアロア・ニュージーランドでトップの大学にランクされています。質の高い研究を実施する当校の研究者の割合は、ニュージーランドの他の大学よりも高くなっています。当校はこうした研究力の強みと、ウェリントンの街が提供してくれる際立った優位性や機会を活用して、学生による学びを豊かなものとし、この都市やこの国、そして世界に変革的な成果をもたらします。

ヴィクトリア大学ウェリントンは、当校の広がりのある学風の中で、大きな影響力を持つ研究を実現するのに必要な多様性とスケールを発展させるため、世界中の学者を招聘しています。

www.wgtn.ac.nz/research

**業績連動型研究基金による最新の品質評価に基づく。

未来を再形成する

2030年までにカーボンニュートラル達成へ

当校は、明日のリーダーを育成し、世界クラスの研究を提供し、持続可能なキャンパスを構築することで、持続可能な未来の実現を支持しています。

ヴィクトリア大学ウェリントンの職員と学生は、当校のパートナーと共に、持続可能性と我々が直面する課題についてのグローバルな対話に真に貢献することができます。

www.wgtn.ac.nz/sustainability

世界志向

多様な文化が交わる場所

当校は、異文化間およびグローバルな視点を大学生活のあらゆる側面と融合すべく、世界中を繋ぐネットワークを構築しており、そのため職員や学生には、国際環境で成功を収めるのに必要なものが十分に与えられています。

アジア太平洋やその他地域における当校の知的影響力は、双方にとって有益なパートナーシップと、グローバルな課題についての世界をリードする思考のうえに成り立っています。国際的な研究パートナー、学生、研究者にとっての当校の魅力は、研究主導の授業、研究の質でニュージーランドを代表する地位、グローバル市民育成の面で世界有数の首都に位置する立地が基盤となっています。

www.wgtn.ac.nz/global



デイビッド・ワン

大学生、生物学学士(理学)

「私はプログラムのおかげで、生物学のあらゆる種類の研究をより深く掘り下げることができました。街の至る所には、無料の学習スペースが併設された図書館があったため、勉強場所の確保を心配する必要は一切ありませんでした。私はウェリントンで過ごす穏やかな日々を楽しんでいます。」

共に学ぼう

生活費と授業料

当校のコスト計算ツールを使用して、大まかな授業料や生活費を把握しましょう。

📍 www.wgtn.ac.nz/cost-calculator

英語学習

当校のアカデミック英語 (English for Academic Purposes/ EAP) プログラムは、皆さんが英語力を高め、学術研究に備えることができるよう支援します。

📍 www.wgtn.ac.nz/eap

入学要件

学業面の入学要件は国によって異なります。詳細は当校のウェブサイトを確認してください。

📍 www.wgtn.ac.nz/international/entry-requirements

進学準備学習

当校の進学準備学習プログラムは、語学学校のUP Educationと提携しており、大学での勉学に必要な知識とスキルを身につけることができるようお手伝いします。

📍 <https://wgtn.up.education>

当校の進学準備学習のグローバルパートナーであるNorthern Consortium UK (NCUK) は、皆さんの母国での学習実績と、ヴィクトリア大学ウェリントンとの橋渡しとなる経路を用意しています。

📍 www.wgtn.ac.nz/ncuk

英語力に関する最低要件

次のどれか:	IELTS Academic	TOEFL iBT	Pearson Test of English (PTE)	Cambridge English Qualifications (C1 Advanced/ C2 Proficiency)	New Zealand Certificates in English Language (NZCEL)	ヴィクトリア大学ウェリントンのアカデミック英語 (EAP) プログラム
大学生	全体バンドスコア 6.0、個別スコアは 5.5を下回らない	IBT (インターネット経由の試験) でスコア80	スコア50、「コミュニケーション」に関するスコアは42を下回らない	スコア169以上、各スキルスコアは162を下回らない	NZCEL Level 4 (アカデミック)	最低でも4のレーティングが3つ、3のレーティングが1つ
大学院生	全体バンドスコア 6.5、個別スコアは 6.0を下回らない	IBT試験でスコア 90、ライティングでスコア20以上	スコア58、「コミュニケーション」に関するスコアは50を下回らない	スコア176以上、各スキルスコアは169を下回らない	NZCEL Level 5 (アカデミック)	最低でも5のレーティングが2つ、4のレーティングが2つ

英語力に関する要件は、一部の教育課程ではこれよりも高い場合があります。過去に英語圏の国で1年以上にわたる学習経験がある場合、こうした要件の適用を免除される場合があります。また、上記に代わる一部の代替オンライン英語試験の成績が受け入れられる場合があります。詳細は、www.wgtn.ac.nz/international-applyにて確認してください。

生活保障に関する服務規程

政府の「留学生の生活保障に関する服務規程」は、すべての学生の幸福と安全を確保する当校の役割と責務を定めています。安全で、多様な学生グループのポジティブな学習体験を支援するよう設計された学習環境を整えることも、こうした規定に含まれています。皆さんがここで学ぶ際には、全体的な幸福、成長、学業成績を助長するための幅広いサービスと支援を受けることができます。

同規定と当校の責務の詳細については、以下を参照：

www.nzqa.govt.nz/the-code

© Victoria University of Wellington, 2023

当校は予告なしに、提供された情報に変更を加える権利を有しています。そのため当校は、本資料に記載された情報のすべて、または一部を信頼したことによって生じた損失に対する責任を負わないものとします。

お問い合わせ先

Wellington University International

☎ +64 4 463 5350

✉ international@vuw.ac.nz

🌐 www.wgtn.ac.nz/international

ソーシャルメディア

📷 www.instagram.com/Wellington_Uni

🌐 www.wgtn.ac.nz/linkedin

📺 www.tiktok.com/@wellingtonuni

🗨 WeChat: Victoria University of Wellington

視聴動画

📺 www.wgtn.ac.nz/youtube

